

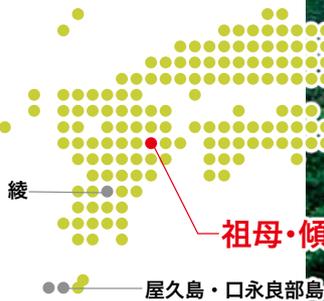
特集2

「祖母・傾・大崩」、「みなかみ」 ユネスコエコパークの新規登録が決定

6月12日から15日までフランスで開催された「第29回人間と生物圏計画国際調整理事会」において、「祖母・傾・大崩」、「みなかみ」を、ユネスコの生物圏保存地域（国内呼称：ユネスコエコパーク）に登録されることになりました。



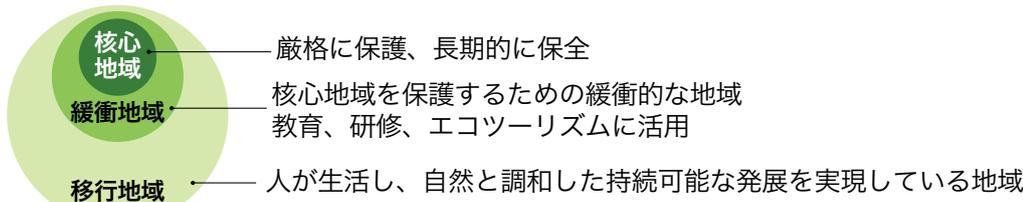
ユネスコエコパークとは、生態系の保全と持続可能な利活用の調和（自然と人間社会の共生）を目的に、昭和51年（1976年）にユネスコが開始した取組です。「生物多様性の保全」、「科学的な調査や教育の場を提供」、「自然環境の保全と調和した持続可能な地域発展」の3つの機能を持つ地域が登録されています。日本では、今回登録された2地域を加えて、9地域が登録されています。



谷川岳ーノ倉沢

ユネスコエコパークの機能

生態系の保全と持続可能な利活用の調和（自然と人間社会の共生）をテーマとしたユネスコエコパークは、3つの機能を達成するため、以下の3つの地域にゾーニングされています。



※世界自然遺産が、顕著な普遍的価値を有する自然地域の保護・保全を目的としているのに対し、ユネスコエコパークは、生態系の保全と持続可能な利活用の調和を目的としており、保護・保全だけでなく自然と人間社会の共生に重点が置かれています。

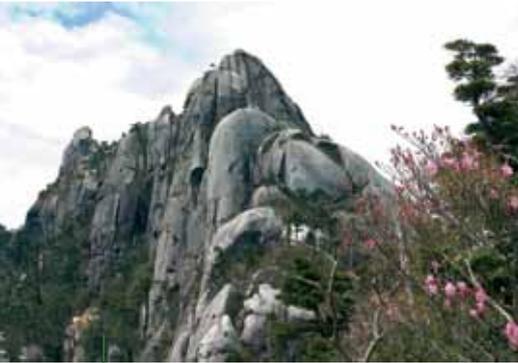
「祖母・傾・大崩」



祖母山(写真提供:高野弘之)



ふじがわち
藤河内渓谷(写真提供:佐伯市)



大崩山(湧塚)(写真提供:延岡市)



森林セラピーツアー(写真提供:日之影町)



地域住民による植栽活動(写真提供:神志那庸一)

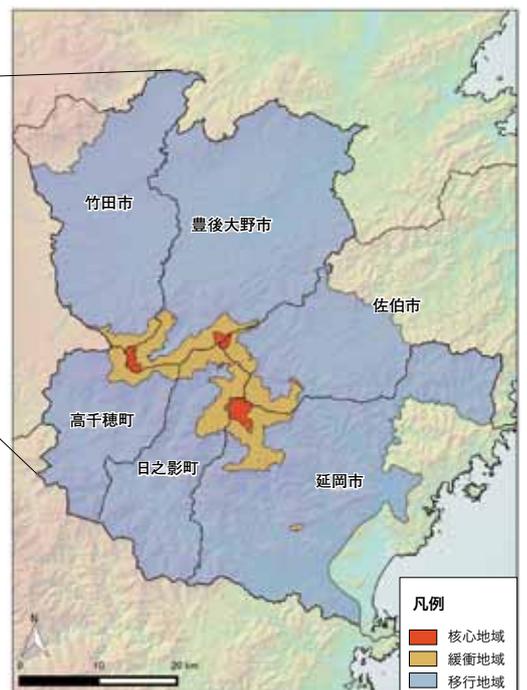
大分、宮崎両県に跨がる祖母・傾・大崩山系を中心に、これらを源流とする大野川、五ヶ瀬川流域をエリアとしており、核心地域や緩衝地域には、常緑樹林(照葉樹林)から落葉樹林(夏緑樹林)までの日本列島の幅広い植生と豊かな動植物相といった原生的な自然環境が広がっています。また、移行地域は、九州有数の林業地帯であり、木材乾しいたけ、シキミ等の森林資源の多様な活用や、複雑な地形、豊富な水資源等を活用した多様な農産物生産により、二次的自然環境の持続的な利用が行われています。登録地域では、ユネスコエコパーク登録を契機として、これまでの推進協議会を再編した新たな組織を設立し、関係機関と地域住民が一体となって取組を進め、自然保護のための学術調査や子どもたちの環境学習のほか、ユネスコエコパークのガイドの養成や登山関連施設の整備による受入態勢の構築等を実施していくこととしています。

これらの取組を通じて、豊かな自然環境の次世代への継承や交流人口の拡大による地域の活性化を図り、人と自然が共生する「世界的なモデル地域」となることを目指します。

なお、核心地域と緩衝地域には国有林野が広く分布しており、九州森林管理局では、「祖母山・傾山・大崩山周辺森林生態系保護地域」などの保護林の適切な管理経営を通じて、ユネスコエコパークに協力しています。



位置図



ゾーニング図

「祖母・傾・大崩」の概要

構成自治体：大分県、大分県佐伯市、竹田市、豊後大野市
宮崎県、宮崎県延岡市、高千穂町、日之影町(2県6市町)

総面積：243,672ha

核心地域：1,580ha

緩衝地域：17,748ha

移行地域：224,344ha



利根川の水源、大水上山



奥利根のブナ林



環境学習



利根川を下るラフティングツアー



みなかみユネスコエコパーク全景

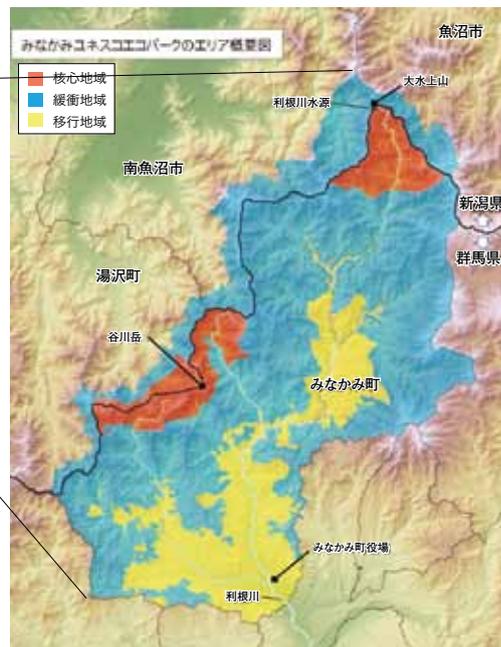
群馬県最北端に位置するみなかみ町全域と隣接する新潟県の一部をエリアとしています。核心地域及び緩衝地域は利根川源流部にあたり、ブナ林をはじめとした原生的な自然環境が残っています。また、移行地域には、里地・里山の農村景観がひろがり、高低差や寒暖差のある地形や気候の特徴を活かした多様で良質な農作物が生産されるとともに、温泉観光をはじめ、スキー、登山、ラフティングなどのアウトドアスポーツが盛んに行われるなど、自然と上手につきあいながら人々のくらしが営まれています。

登録地域では、みなかみの自然を守り、活かす、広めていくこれまでの取組にユネスコエコパークの理念を合わせ、町内外、国内外問わず、世界中から愛されるみなかみをめざした取組が進められています。

なお、核心地域と緩衝地域には国有林野が広く分布しており、関東森林管理局では、「利根川源流部・燧ヶ岳^{ひちがたけ}周辺森林生態系保護地域」や「緑の回廊三国線」の管理経営及び地域やNGOと協働した生物多様性の復元と持続的な地域づくりを進める取組等を通じて、ユネスコエコパークに協力しています。



位置図



ゾーニング図

「みなかみ」の概要

構成自治体：群馬県みなかみ町
うつのみや 新潟県魚沼市、みなみうつのみや 南魚沼市、ゆざわまち 湯沢町（4市町）

総面積：91,368ha
 核心地域：9,123ha
 緩衝地域：60,421ha
 移行地域：21,824ha